

【解答にあたっての注意】

- 一 専門試験は、史料解読と日本史学の二つからなる。
- 一 史料解読の試験は、問一から問三までの三問のなかから二問を選択して解答しなさい。
- 一 日本史学については、問題文の指示に従って解答しなさい。
- 一 解答は問題ごとに別紙の答案用紙を用い、いずれも縦書きで記しなさい。
- 一 史料解読（二問）と日本史学の配点比率は、一対一である。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読 科目

問一

次の史料を読んで以下の設問に答えよ。

典拠：黒板勝美編『新訂増補国史大系 類聚三代格』吉川弘文館、三五八頁一六行～三五九頁九行

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(一) 傍線部 a 「天安二年十月廿五日」の符の内容を説明せよ。

(二) 傍線部 b 「長官帰国」について、長官が帰国した際、どのようなことがなされており、それがなぜ問題であるのか、説明せよ。

(三) 傍線部 c 「右大臣宣」のうち、前半部では「暫従寛宥、欲視来効。」とされている。それはなぜか、傍線部 d 「法」が指すものを明示しながら説明せよ。

(四) 同じく傍線部 c 「右大臣宣」のうち、後半部で規定された内容を逐語訳せよ。

(五) 傍線部 e 「所獲稻」の情報は、どのように天皇に伝えられたか、説明せよ。

(六) この史料で言及されているものも含め、律令制導入以前から平安時代初期に至るまでの、天皇の土地領有について説明せよ。

大学院入学試験問題
一般入試・社会人入試

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門

試験科目

史料解読

科目

日本史学

問一 次に掲げる史料を読んで、下記の設問に答えよ。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

〔大日本古文書 島津家文書之一〕二七二号より、表記等を一部変更

- (一) この史料に文書名を付けよ。
- (二) この史料は、どのようにして今日に伝来したのか、なぜわざわざ保存されたのか、考えられるところを述べよ。
- (三) 傍線①の勢力は、一般にどのような名称で知られており、どのような行動をしていたか、知るところを述べよ。
- (四) 傍線②を読み下し文に改めよ。なお、漢字はどのようによんだか分かるよう、ふりがなをつけること。
- (五) 発給者は、宛先にどのようなことを求めているのか、背景として考えられること、知っていることもあわせて、論述せよ。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解説 科目

問三 別紙の『大日本外交文書』刊行の序文を読んで、以下の問いに答えよ。

- (1) 傍線部①と⑤の人物について知るところを述べよ。
- (2) 傍線部②の明治天皇の詔書では、史局などを置き、歴史書を編纂する意図をどのように述べているのか。説明せよ。
- (3) 傍線部③の問題について、近世を中心に概説せよ。その際、傍線部②に注目して論ぜよ。
- (4) 傍線部④の「高遠ナル大策」は、その後どうなったと述べているか。説明せよ。
- (5) この史料のなかで、外務省はなぜ『大日本外交文書』を編纂することになったと述べているのか。説明せよ。
- (6) この史料が書かれた時期の日本外交や日本をめぐる国際関係について、知るところを論じよ。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解説 科目

(別紙)

歴史ハ先人ノ實踐ニ基ク貴重ナル教訓ナリ國民ハ之ニ依リテ其ノ民
族ノ徳性ヲ涵養スヘク爲政者ハ以テ其ノ經綸ヲ行フニ資スヘシサレ
ハ諸政百般ニ亘リテ宏謨ヲ立テ給ヒタル 明治天皇ニ於カセラレテ
ハ大御心ヲ修史ニ注カセラレ明治二年史局ヲ置カセ給ヒ輔相^①三條實
美ヲシテ之ヲ總裁セシメラレ特ニ之ニ詔ヲ賜ヒテ

修史ハ萬世不朽ノ大典祖宗ノ盛舉ナルニ三代實錄以後絶テ續ナキ
ハ豈大闕典ニ非スヤ今ヤ鎌倉已降武門專權ノ弊ヲ革除シ政務ヲ振
興セリ故ニ史局ヲ開キ祖宗ノ芳躅ヲ繼キ大ニ文教ヲ天下ニ施サン
ト欲シ總裁ノ職ニ任ス須ク速ニ君臣名分ノ誼ヲ正シ華夷内外ノ辨
ヲ明ニシ以テ天下ノ綱常ヲ扶植セヨ
ト諭シ給ヘリ

爾來政府ハ此ノ聖旨ヲ奉體シ相續テ修史局修史館等ヲ設ケ編史ノ事
ニ從ハシメ我カ外務省ニ於テモ亦外交志稿ヲ草シテ^②往古ヨリ明治初
年ニ至ル迄ノ我カ國ト外國トノ關係事績ヲ敘シ又續通信全覽ヲ編纂
シテ幕末時代ノ外交文書ヲ集録シ以テ我カ外交史研究ニ資スル所ア
リタリ

明治初期ニ於ケル政府ノ修史ニ關スル努力前述ノ如クナリシ處其後
ニ及ヒ此ノ如キ^④高遠ナル大策モ漸次等閑ニ付セラレタルノ憾ナキ能
ハス此レ蓋シ國事益々繁劇ヲ加ヘタルト維新以來ノ政府ノ努力及我
カ國文化ノ向上ニヨリテ歴史ノ研究ハ多大ノ發達ヲ成シ幾多ノ斯道
専門ノ學者ヲ輩出セシムルニ至リ修史ニ關スル政府特別ノ施設ノ要
昔日ノ如ク痛切ナラサルニ至リタルニ因ルモノナルヘシ然レトモ的
確ナル歴史ノ研究ハ正當ナル史料ニ基クヲ要ス而シテ近時ニ於テハ
諸般ノ國政ニシテ公開セラルルモノ多キヲ以テ歴史研究者ニシテ國
事ニ關スル重要史料ヲ得ルコト必シモ往時ノ如ク困難ナラサルモノ
少カラス但シ斯ノ如キ事態ハ主トシテ内政方面ニ認メラルル所ニシ
テ事外交ニ關シテハ其ノ重要史料ハ依然トシテ獨リ外交當局ノ手中
ニ止マリ一般世人ノ關知シ得サル狀態ニアリ而カモ之レ外交交渉ノ
性質上洵ニ已ムヲ得サル所ナリ

我カ外務省ハ夙ニ茲ニ鑑ル所アリテ外交時局ニ關スル隨時ノ發表以
外更ニ帝國外交全般ノ經過ニ關スル綜合的史料ヲ編纂公表スルノ必
要ヲ痛感シ屢々之ヲ企圖シタルカ不幸未タ其ノ實現ニ至ラザリキ依
ツテ我カ省ニ於テハ昭和八年調査部ノ新設ニ當リテハ其ノ所管事務
ノ内ニ特ニ外交史料整備ノ事務ヲ加フルト共ニ更ニ昭和十年度豫算
ニ於テ史料蒐集編纂費ヲ要求シ其ノ成立ヲ見タルヲ以テ愈調査部ヲ
シテ大政一新以後ノ我カ外交文書ヲ整理編纂セシメ大日本外交文書
トシテ之ヲ順次公刊セシムルノ方針ヲ立テ爾來同部ニ於テ銳意本
業ニ從ヒ今其ノ最初ノ成果トシテ明治元年末ニ至ル迄ノモノヲ公刊
スルノ運ニ至レリ(甲略)

昭和十一年三月

外務大臣 ^⑤ 廣田 弘毅

大学院人文学研究科

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 日本史学 科目

問 次の八つの語句の中から三つを選び、それぞれについて説明せよ。

伊吉連博徳 恭仁京 都市鎌倉 連歌

大君 本陣・脇本陣 岸田俊子 足尾鉾毒事件

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 漢文文献解読 科目

問題) 下記の文章を現代日本語に訳しなさい。

(解答は答案用紙に記入すること。この用紙の余白を下書きに使用してよい。)

自六經焚於秦而復出於漢其師傳之道中絶而簡編脱亂訛缺學者莫得其本眞於是諸儒章句之學興焉其後傳注箋解義疏之流轉相講述而聖道粗明然其爲説固已不勝其繁矣至於上古三皇五帝以來世次國家興滅終始僭竊偽亂史官備矣而傳記小説外暨方言地理職官氏族皆出於史官之流也自孔子在時方脩明聖經以紕繆異而老子著書論道德接乎周衰戰國游談放蕩之士田駢慎到列莊之徒各極其辯而孟軻荀卿始專脩孔氏以折異端然諸子之論各成一家自前世皆存而不絶也夫王迹熄而詩亡離騷作而文辭之士興歷代盛衰文章與時高下然其變態百出不可窮極何其多也自漢以來史官列其名氏篇第以爲六藝九種七略至唐始分爲四類曰經史子集而藏書之盛莫盛於開元其著録者五萬三千九百一十五卷而唐之學者自爲之書者又二萬八千四百六十九卷嗚呼可謂盛矣

(歐陽脩等『新唐書』藝文一，一部改)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 アジア史基礎

問 次の事項の中から4つを選択して説明しなさい（各数行～10行程度）。
解答は解答用紙に書き、選択した事項の番号を所定の位置に明記すること。
現代日本語・中国語・英語のいずれかで解答してよい。

- (1) 大秦王安敦
- (2) 三武一宗の法難
- (3) 太平道
- (4) 黎朝
- (5) 勘合貿易
- (6) 東林派
- (7) 黒旗軍
- (8) 形勢戸
- (9) 府兵制
- (10) 耶律大石

大学院入学試験問題
(一般入試)・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 英語 ① 科目

以下の英文を読んで、問いに答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試) 社会人入試

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 英語 ② 科目

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典 : Peter F. Drucker, *Post-capitalist Society* (Oxford: Butterworth-Heinemann, 1993), pp.1-3.

- 問 1 下線部①について、日本語で具体的に説明しなさい。
- 問 2 下線部②について、日本語で具体的に説明しなさい。
- 問 3 下線部③について、日本語で具体的に説明しなさい。
- 問 4 下線部④について、日本語で具体的に説明しなさい。
- 問 5 下線部⑤について、日本語で具体的に説明しなさい。
- 問 6 下線部⑥を日本語に訳しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試)・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 フランス語 科目

次の文章を読んで、下線部①、②を日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

①

②

出典：Eugen Weber, *Une histoire de l'Europe 1. De la Renaissance au XVIIIe siècle*, Fayard, 1986, pp. 7-8.

大学院入学試験問題
(一般入試)・社会人入試

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 ドイツ語 科目

次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典 : Reinhart Koselleck, Der Unbekannte Soldat als Nationalsymbol im Blick auf Reiterdenkmale, in: ders., Geronnene Lava. Texte zu politischem Totenkult und Erinnerung, Frankfurt am Main: Suhrkamp 2023, S. 207 – 235, hier S. 207 – 208. (一部改)

- 問 1 文中の下線部①の文章を、人称代名詞や関係代名詞に注意して、日本語に訳しなさい。
また、Symbole の例を、本文に即して書きなさい。
- 問 2 文中の下線部②の文章を、seitdem の意味を明らかにしながら、日本語に訳しなさい。
- 問 3 文中の下線部 (A) および (B) の内容を、それぞれ本文に即して書きなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 西洋史学 科目

次の (A)、(B) から 1つを選び、その選択したテーマについて、西洋史上の
具体例を示しつつ、可能な限り幅広く論じなさい。

(A) 軍隊

(B) 帝国

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 日本・東洋・西洋の美術

問題 下記のA・B二つの語群から、それぞれ一つ以上の項目を選び、計三項目について説明を加えよ。

【注意】

- ・三項目が二枚の解答用紙に収まるよう論述の量を工夫すること。
- ・解答は、語群の順番通りでなくともよい。
- ・解答の冒頭に、解答する項目名を記すこと。

A群

1. 油彩技法（西洋美術における発展や特徴）
2. レディ・メイド
3. 一点透視図法
4. ラファエロ前派

B群

1. 李成
2. 翰林図画院
3. 浙派と呉派
4. 曾我蕭白

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 英語

問題 郭熙筆「早春図」(台北・故宫博物院)について記した以下の英文を、日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典 Wen C. Fong, *Images of The Mind*, The Art Museum, Princeton University, 1984, p. 48, ll. 9-14 および24-27. なお、一部文章を省略した。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 漢文

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問題 次の漢文を現代日本語に訳しなさい。

出典 朱景玄『唐朝名画録』（『画品叢書』本）呉道玄の項、七五頁四行目～七行目。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 文化人類学

試験科目 文化人類学 科目

問 1、下記のテーマ群の中からテーマをふたつ選び、それぞれ具体的な事例をあげながら自由に論じなさい。

解答用紙はひとつのテーマにつき、一枚使用すること。

- ・ 民族問題と虐殺
- ・ パンデミックとモビリティ
- ・ 自然災害と人類学
- ・ SNS とコミュニティ
- ・ 観光と移住
- ・ 国家と民族
- ・ ジェンダーと文化
- ・ 学校教育と伝統芸能

問 2、次の英文を読み、内容を要約しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

* 出典 : Logan, Ryan I, Kihlström, Laura, and Mehta, Kanan, 'Anthropological enough?': Reflections on methodology, challenges of doing fieldwork 'at home', and building a more inclusive discipline, *Anthropology in Action*, 30(2): 26-34, 2023. (一部改変)

問 3、文化人類学のフィールドワークの特色を簡潔に述べたうえで、あなたが修士研究においておこなうフィールドワークの内容について、全体の研究計画と関連させながら詳細に書いてください。調査の目的(何を、どこまで明らかにしようとするのか)、調査期間、調査項目、調査手法、調査の際の留意点や心構えについて、今日のフィールドワークを取り巻く状況を考慮しつつ、自由に記述してください。